



2023年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年10月31日

上場会社名 株式会社三ツ知 上場取引所 東・名
 コード番号 3439 URL <http://www.mitsuchi.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 和志
 問合せ先責任者(役職名) 取締役総務部長 (氏名) 村越 康幸 (TEL) 0568-35-6350
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第1四半期の連結業績(2022年7月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第1四半期	3,037	△2.2	△26	—	33	△79.6	14	△89.0
2022年6月期第1四半期	3,105	25.5	157	—	165	—	128	—

(注) 包括利益 2023年6月期第1四半期 249百万円(295.1%) 2022年6月期第1四半期 63百万円(26.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第1四半期	2.80	—
2022年6月期第1四半期	25.35	—

(注) 2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第1四半期	16,348	9,269	56.7
2022年6月期	16,411	9,067	55.3

(参考) 自己資本 2023年6月期第1四半期 9,269百万円 2022年6月期 9,067百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期	—	27.00	—	9.50	—
2023年6月期	—	—	—	—	—
2023年6月期(予想)	—	6.00	—	17.00	23.00

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2022年6月期の第2四半期末については、当該株式分割前の実績の配当金の額を記載しております。
 3. 株式分割を行ったことにより、2022年6月期の年間配当金合計については単純合計ができないため表示しておりません。なお、2022年6月期期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の2022年6月期の第2四半期末の配当金は13円50銭、2022年6月期の年間配当金合計は23円00銭であります。

3. 2023年6月期の連結業績予想(2022年7月1日~2023年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,947	13.4	153	△37.2	147	△50.7	106	△53.4	21.03
通期	14,748	18.5	521	47.2	528	△1.5	387	△1.9	76.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年6月期1Q	5,304,040株	2022年6月期	5,304,040株
② 期末自己株式数	2023年6月期1Q	241,688株	2022年6月期	241,688株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年6月期1Q	5,062,352株	2022年6月期1Q	5,062,512株

(注) 2022年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数 (普通株式) を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」) をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	11
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報	12
(1) 販売実績の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、一部地域を除き新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限が緩和されたことによる経済活動の正常化に伴い、景気は持ち直しの動きが見られました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化、世界的な半導体不足の問題、原油及び原材料価格の高騰に伴う物価上昇、急激な円安進行を背景に、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要取引先であります自動車部品業界におきましては、鋼材価格の高騰をはじめとしたコスト上昇が相次ぐ中、半導体・部品供給不足の長期化で得意先の生産調整が続いている状況です。

このような経営環境の中、当社グループでは経営理念であります「絶えざる技術革新」と「ニーズを先取りした製品」の「スピードある提供」を通じ、お客様の「揺るぎない信頼のもとグローバル企業」を実現するために、中期経営計画「ビジョン2021」の第2年目として、対処すべき課題の解消に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高につきましては、タイにおいては受注が順調に増加しておりますが、その他のセグメントでは得意先の生産調整の影響により受注が減少し、売上高は30億37百万円（前年同期比2.2%減）の減収となりました。利益面につきましても、減収の影響、及び鋼材値上げの影響による材料費の増加、並びに仕入コストの上昇等により、26百万円の営業損失（前年同期は1億57百万円の営業利益）となりました。為替差益等の営業外収益があったことから、経常利益は33百万円（前年同期比79.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は14百万円（前年同期比89.0%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

得意先の生産調整の影響で受注が減少し、売上高は23億76百万円（前年同期比8.2%減）となりました。利益面につきましても、製造原価の増加等により93百万円の営業損失（前年同期は1億24百万円の営業利益）となりました。

②米国

得意先からの受注は生産調整の影響で前年同期に比べ減少しておりますが、為替変動による大幅な円安の影響により、売上高は2億95百万円（前年同期比5.4%増）となりました。利益面につきましては、仕入コスト及び製造経費の上昇等により、固定費を賄えず、17百万円の営業損失（前年同期は13百万円の営業損失）となりました。

③タイ

得意先からの受注は増加し、売上高は5億39百万円（前年同期比10.5%増）となりました。利益面につきましても、増収効果により、営業利益は66百万円（前年同期比98.5%増）となりました。

④中国

得意先の生産調整の影響もあり、受注が減少し、売上高は1億49百万円（前年同期比6.9%減）となりました。利益面につきましては、原価低減活動による製造経費の減少等と為替変動により、営業利益は11百万円（前年同期比34.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ62百万円減少し、163億48百万円となりました。

資産の部では、流動資産が棚卸資産の増加等があったものの現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末に比べ81百万円減少し、99億46百万円となりました。また、固定資産については、機械装置及び運搬具の減少があったものの建物及び構築物の増加等により前連結会計年度末に比べ18百万円増加し、64億1百万円となりました。

負債の部では、流動負債が電子記録債務の減少等があったものの支払手形及び買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べ34百万円増加し、48億12百万円となりました。また、固定負債については、長期借入金の減少、社債の減少等により前連結会計年度末に比べ2億98百万円減少し、22億66百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の減少がありましたが、為替換算調整勘定の増加により、92億69百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の55.3%から56.7%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ3億29百万円減少し、34億61百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費1億83百万円、賞与引当金の増加額96百万円等による資金増があり、一方で棚卸資産の増加額91百万円、法人税等の支払額62百万円等による資金減により、1億59百万円の収入(前年同期比43.0%減)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入30百万円等による資金増があり、一方で有形固定資産の取得による支出1億38百万円、定期預金の預入による支出41百万円等による資金減により、1億57百万円の支出(前年同期比415.9%増)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出2億53百万円、社債の償還による支出1億14百万円、配当金の支払額46百万円等の資金減により、4億24百万円の支出(前年同期比15.1%減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2022年7月29日に公表いたしました予想から変更はございません。

なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,092,400	3,779,344
受取手形及び売掛金	2,078,392	2,116,954
電子記録債権	779,787	770,383
棚卸資産	2,783,601	2,970,734
その他	293,811	309,529
流動資産合計	10,027,993	9,946,946
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,511,568	1,549,013
機械装置及び運搬具(純額)	2,279,832	2,230,699
土地	1,568,838	1,592,759
リース資産(純額)	188,980	188,849
建設仮勘定	63,285	66,581
その他(純額)	131,618	125,223
有形固定資産合計	5,744,123	5,753,127
無形固定資産		
のれん	101,806	97,178
その他	78,473	77,445
無形固定資産合計	180,279	174,623
投資その他の資産		
投資有価証券	183,785	170,897
その他	274,915	302,943
投資その他の資産合計	458,701	473,841
固定資産合計	6,383,104	6,401,592
資産合計	16,411,098	16,348,539

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,027,690	1,207,557
電子記録債務	814,455	703,930
短期借入金	1,000,000	1,000,000
1年内償還予定の社債	184,280	134,320
1年内返済予定の長期借入金	1,005,383	975,007
リース債務	32,662	30,184
未払法人税等	102,026	85,800
賞与引当金	7,108	103,193
役員賞与引当金	9,400	3,630
その他	595,472	568,909
流動負債合計	4,778,479	4,812,533
固定負債		
社債	189,680	125,000
長期借入金	1,950,547	1,730,995
リース債務	155,231	158,892
役員退職慰労引当金	19,485	20,242
退職給付に係る負債	86,198	93,145
その他	164,002	138,637
固定負債合計	2,565,145	2,266,911
負債合計	7,343,624	7,079,445
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,900	405,900
資本剰余金	604,430	604,430
利益剰余金	7,608,084	7,574,160
自己株式	△134,736	△134,736
株主資本合計	8,483,678	8,449,754
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,011	△1,667
為替換算調整勘定	575,784	821,006
その他の包括利益累計額合計	583,795	819,339
純資産合計	9,067,473	9,269,094
負債純資産合計	16,411,098	16,348,539

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年7月1日 至2021年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2022年9月30日)
売上高	3,105,920	3,037,177
売上原価	2,473,730	2,599,246
売上総利益	632,190	437,931
販売費及び一般管理費	474,285	464,288
営業利益又は営業損失(△)	157,904	△26,356
営業外収益		
受取利息	2,073	2,229
為替差益	5,674	43,657
その他	11,223	23,087
営業外収益合計	18,972	68,974
営業外費用		
支払利息	7,618	6,406
その他	3,717	2,472
営業外費用合計	11,336	8,879
経常利益	165,540	33,738
税金等調整前四半期純利益	165,540	33,738
法人税、住民税及び事業税	66,744	47,588
法人税等調整額	△29,531	△28,018
法人税等合計	37,213	19,570
四半期純利益	128,326	14,168
親会社株主に帰属する四半期純利益	128,326	14,168

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年7月1日 至2021年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2022年9月30日)
四半期純利益	128,326	14,168
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,008	△9,678
為替換算調整勘定	△52,111	245,222
その他の包括利益合計	△65,120	235,544
四半期包括利益	63,206	249,713
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	63,206	249,713
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	165,540	33,738
減価償却費	184,886	183,681
のれん償却額	4,627	4,627
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△220	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	96,848	96,059
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7,875	△5,770
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△443	4,305
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△1,721	756
固定資産売却損益 (△は益)	△450	11
受取利息及び受取配当金	△2,073	△2,229
保険解約損益 (△は益)	△2,822	△1,136
支払利息	7,618	6,406
売上債権の増減額 (△は増加)	482,423	10,992
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△155,406	△91,755
未収入金の増減額 (△は増加)	43,032	△8,894
仕入債務の増減額 (△は減少)	△199,750	10,873
未払金の増減額 (△は減少)	△91,950	△5,223
未払費用の増減額 (△は減少)	△9,241	△6,780
その他	△50,360	△3,443
小計	462,659	226,220
利息及び配当金の受取額	2,073	2,229
利息の支払額	△8,400	△6,836
法人税等の支払額	△177,182	△62,362
営業活動によるキャッシュ・フロー	279,149	159,250
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△41,910
定期預金の払戻による収入	39,000	30,000
有形固定資産の取得による支出	△65,629	△138,903
有形固定資産の売却による収入	124	1
投資有価証券の取得による支出	△478	△479
保険積立金の払戻による収入	5,847	2,378
その他	△9,313	△8,167
投資活動によるキャッシュ・フロー	△30,449	△157,080
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△262,553	△253,694
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△12,519	△9,867
社債の償還による支出	△104,640	△114,640
配当金の支払額	△120,552	△46,642
財務活動によるキャッシュ・フロー	△500,265	△424,844
現金及び現金同等物に係る換算差額	△26,223	93,560
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△277,788	△329,113
現金及び現金同等物の期首残高	4,006,996	3,790,152
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,729,208	3,461,039

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年7月1日至2021年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
自動車用部品	1,785,408	278,769	393,343	156,085	2,613,606
非自動車用部品	470,286	373	21,653	—	492,313
顧客との契約から生じる収益	2,255,694	279,142	414,997	156,085	3,105,920
外部顧客への売上高	2,255,694	279,142	414,997	156,085	3,105,920
セグメント間の内部売上高又は振替高	332,260	1,655	73,614	4,173	411,703
計	2,587,954	280,798	488,611	160,258	3,517,623
セグメント利益又は損失(△)	124,288	△13,037	33,621	8,789	153,661

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	153,661
セグメント間取引消去	4,243
四半期連結損益計算書の営業利益	157,904

II 当第1四半期連結累計期間(自2022年7月1日至2022年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
自動車用部品	1,656,593	285,462	447,431	149,128	2,538,615
非自動車用部品	459,983	10,446	28,132	—	498,561
顧客との契約から生じる収益	2,116,577	295,909	475,563	149,128	3,037,177
外部顧客への売上高	2,116,577	295,909	475,563	149,128	3,037,177
セグメント間の内部売上高又は振替高	260,142	—	64,139	—	324,281
計	2,376,719	295,909	539,702	149,128	3,361,459
セグメント利益又は損失(△)	△93,343	△17,092	66,734	11,787	△31,915

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△31,915
セグメント間取引消去	5,558
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△26,356

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 販売実績の状況

当第1四半期連結累計期間における販売実績を用途品目別に示すと、次のとおりであります。

用途品目		前第1四半期 連結累計期間 (千円)	当第1四半期 連結累計期間 (千円)	前年同期比 (%)	前連結会計年度 (千円)
自動車用部品	シート用部品	1,127,052	1,158,592	2.8	4,541,193
	ウインドウレギュレーター用部品	260,795	278,259	6.7	1,085,678
	ロック用部品	106,003	119,000	12.3	432,257
	エンジン用部品	490,960	375,008	△23.6	1,829,061
	足回り用部品	227,447	220,189	△3.2	853,437
	その他	401,347	387,566	△3.4	1,565,793
	小計	2,613,606	2,538,615	△2.9	10,307,421
その他	492,313	498,561	1.3	2,140,908	
合計		3,105,920	3,037,177	△2.2	12,448,330

主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		(参考) 前連結会計年度	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
シロキ工業株式会社	477,094	15.4	487,072	16.0	1,954,089	15.7